ELECOM

UVC WEBカメラ
UCAM-DLA200Hシリーズ
ユーザーズマニュアル

このたびは、UVC Web カメラ"UCAM-DLA200H"シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは"UCAM-DLA200H"シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。
また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて"UCAM-DLA200H"シリーズ を「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

⃠「してはいけない」ことを示します。
❗「しなければならないこと」を示します。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

⚠ 警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。
万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをご自分で行なわないでください。火災や感電、故障の原因になります。
また、故障時の保証対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。
破裂により火災やけがの原因になります。
- コネクタはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。
火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

- 本製品を次のようなところには置かないでください。
  - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ
  - 多湿なところ、結露をおこすところ
  - 平坦でないところ、振動が発生するところ
  - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
  - ほこりの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

お使いになる前に

お使いになる前に、次の内容をご確認ください。

●取り付け上の注意

- 5V、500mA の供給電力が得られる USB ポートに接続してください。
- ご使用のノートパソコン、ディスプレイの構造によっては、本製品を台座で固定できない場合があります。特に、取り付け部の厚みが 34mm を超えるディスプレイには取り付けできません。
- 台座にて固定できない場合は、平らな面に設置してください。
- 取り付け時は、ケーブルを張らないように長さに余裕を持って設置してください。ケーブルを張ったまま取り付けると、ケーブルが引きずられて本製品が落下し、本製品および周辺の機器が破損する恐れがあります。
- Web カメラの方向を変える場合は、必ず台座部分を手で押さえたまま動かしてください。無理に動かすと設置場所から外れて本製品が落下し、本製品および周辺の機器が破損する恐れがあります。
- 凸凹がある場所や斜めになっている場所に Web カメラを取り付けないでください。不安定な場所に取り付けると本製品が落下し、本製品および周辺の機器が破損する恐れがあります。
- Web カメラを固定するときは、柔らかい物や構造的に弱い部分に取り付けないでください。不安定な場所に取り付けると本製品が落下し、本製品および周辺の機器が破損する恐れがあります。

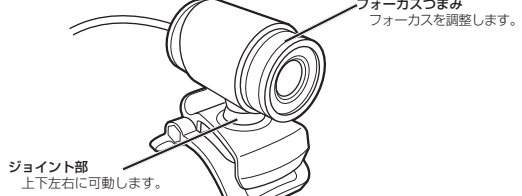
●ご使用上の注意

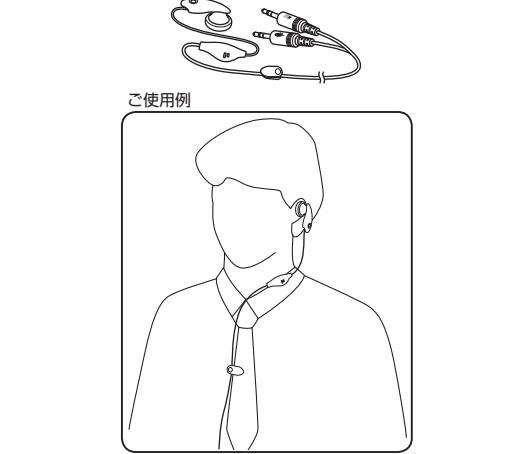
- Web カメラのレンズは指で触れないでください。ホコリが付着した場合などは市販のレンズブロアなどで取り除いてください。
- お使いのメッセンジャーソフトの仕様によって、VGA サイズ以上でのビデオチャットが行えない場合があります。
- お使いのインターネット接続環境によっては、各ソフトウェアがご利用いただけない場合があります。
- ハードウェアの処理性能によっては、音声品質、動画処理などで十分な性能が得られない場合があります。
- 本製品の特性上、お使いのパソコンの環境によっては、スタンバイや休止状態またはスリープ状態に入ると製品を認識しなくなることがあります。ご使用の際には、スタンバイや休止状態またはスリープ状態になるような設定は解除してください。
- 本製品が認識されなくなった場合は、本製品を一旦パソコンから取り外して、再度接続し直してください。
- Web カメラ利用時にはパソコンを省電力状態にしないでください。省電力状態にするときは Web カメラを利用しているアプリケーションをあらかじめ終了してください。
- 本製品は日本国内専用です。日本国外でのご使用は保証およびサポートサービスの対象外となります。

※本製品は USB2.0 専用です。USB1.1 インターフェースには対応いたしません。

●パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

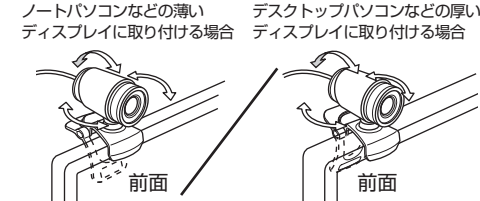
●Web カメラ本体 .... 1 個

●イヤホンマイク (Windows 専用) .... 1 個

ご使用例

●マニュアル & ソフトウェア CD .... 1 枚
●ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) .... 1 部
●ソフトウェアガイド .... 1 部

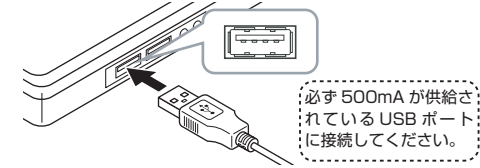
Windows® 7、Windows Vista® で使用する

Windows® 7、Windows Vista® (〜 SP2)に対応しています。

Step1 カメラを設置する

Web カメラを設置し、角度を上下左右に調整します。
※ディスプレイの上がおすすめです。

ノートパソコンなどの薄いディスプレイに取り付ける場合 / デスクトップパソコンなどの厚いディスプレイに取り付ける場合

Step2 カメラを接続する

1. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。

パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。
USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

2. タスクトレイに「デバイスドライバソフトウェアが正しくインストールされました」というメッセージが表示されます。

Windows® 7 の場合　　Windows Vista® の場合

これで Web カメラが使用できるようになりました。

Step3 正しく動作するか確認する

付属の「マニュアル & ソフトウェア CD」内の「AMCAP」を使用して、画像が正しく映るか確認します。

1. Web カメラがパソコンに接続されていることを確認します。
2. 「マニュアル & ソフトウェア CD」を CD-ROM ドライブに入れ、CD-ROM の内容が表示されたら、(AMCAP)をダブルクリックします。

CD-ROM の内容が表示されないときは、「スタート」−「コンピューター」(Windows Vista® は「コンピュータ」)から CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。

ビデオキャプチャツール「AMCAP」が起動します。

「AMCAP」は必要に応じて、パソコンのハードディスクにコピーして使用することもできます。

4. 「Device」メニューをクリックして、「PC Camera」にチェックがついていることを確認します。ついていない場合は、「PC Camera」をクリックします。
5. 「Option」メニューをクリックして、「Preview」を選択してチェックマークをつけます。
カメラの映像が表示されます。

Web カメラが正しく動作していることを確認できました。

Step4 マイクやイヤホンを接続する

付属のイヤホンマイクをパソコンに接続して、メッセンジャーソフトで自分の声を相手に送ったり、送られてきた相手の声を聞くことができます。

●マイクの接続

付属のイヤホンマイクのマイクプラグをパソコンのマイク入力端子に差し込みます。

●イヤホンの接続

付属のイヤホンマイクのイヤホンプラグをパソコンのイヤホン出力端子に差し込みます。

●音声のテスト

Windows® の「サウンドレコーダー」を使って、マイクに音声が正しく入力されるかを確認します。
詳しくは、「こまったときは」(裏面)をご覧ください。

Step5 ビデオチャットソフトをインストールする

Windows Live™メッセンジャーや Yahoo!メッセンジャー、Skype などのビデオチャットソフトをインストールして、ビデオチャットを楽しみましょう。

ビデオチャットのインストールについては、別紙「ソフトウェアガイド」に記載されています。
この後は、別紙「ソフトウェアガイド」に進んでください。

ビデオチャットをお楽しみください。

Windows® XP で使用する

サービスパック 2、サービスパック 3 の場合はそのままでお使いいただけます。Windows® XP のサービスパックが無印、または 1 の場合は、最新のサービスパックを適用してください。詳しくは、「こまったときは」(裏面)をご覧ください。

Step1 カメラを設置する

Web カメラを設置し、角度を上下左右に調整します。
※ディスプレイの上がおすすめです。

ノートパソコンなどの薄いディスプレイに取り付ける場合 / デスクトップパソコンなどの厚いディスプレイに取り付ける場合

Step2 カメラを接続する

1. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。

パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。
USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

2. タスクトレイに「新しいハードウェアが見つかりました」というメッセージが表示されます。

これで Web カメラが使用できるようになりました。

Step3 正しく動作するか確認する

付属の「マニュアル & ソフトウェア CD」内の「AMCAP」を使用して、画像が正しく映るか確認します。

1. Web カメラがパソコンに接続されていることを確認します。
2. 「マニュアル & ソフトウェア CD」を CD-ROM ドライブに入れ、CD-ROM の内容が表示されたら、(AMCAP)をダブルクリックします。

CD-ROM の内容が表示されないときは、「スタート」−「マイコンピュータ」から CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。

ビデオキャプチャツール「AMCAP」が起動します。

「AMCAP」は必要に応じて、パソコンのハードディスクにコピーして使用することもできます。

3. 「Device」メニューをクリックして、「USB ビデオデバイス」にチェックがついていることを確認します。ついていない場合は、「USB ビデオデバイス」をクリックします。
4. 「Option」をクリックして、「Preview」を選択してチェックマークをつけます。
カメラの映像が表示されます。

Web カメラが正しく動作していることを確認できました。

Step4 マイクやイヤホンを接続する

付属のイヤホンマイクをパソコンに接続して、メッセンジャーソフトで自分の声を相手に送ったり、送られてきた相手の声を聞くことができます。

●マイクの接続

付属のイヤホンマイクのマイクプラグをパソコンのマイク入力端子に差し込みます。

●イヤホンの接続

付属のイヤホンマイクのイヤホンプラグをパソコンのイヤホン出力端子に差し込みます。

●音声のテスト

Windows® の「サウンドレコーダー」を使って、マイクに音声が正しく入力されるかを確認します。
詳しくは、「こまったときは」(裏面)をご覧ください。

Step5 ビデオチャットソフトをインストールする

Windows Live™メッセンジャーや Yahoo!メッセンジャー、Skype などのビデオチャットソフトをインストールして、ビデオチャットを楽しみましょう。

ビデオチャットのインストールについては、別紙「ソフトウェアガイド」に記載されています。
この後は、別紙「ソフトウェアガイド」に進んでください。

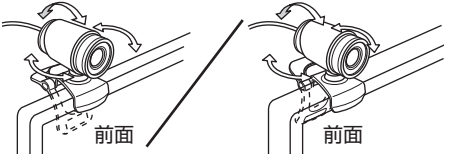
ビデオチャットをお楽しみください。

Macintosh で使用する

MacOS X 10.4.9 ～ 10.4.11、10.5 ～ 10.5.8、10.6 ～ 10.6.4 に対応しています。
詳しくは、「こまったときは」をご覧ください。

Step1 Web カメラを設置する

Web カメラを設置し、角度を上下左右に調整します。
※ディスプレイの上がおすすめです。

ノートパソコンなどの薄いディスプレイに取り付ける場合　デスクトップパソコンなどの厚いディスプレイに取り付ける場合

Step2 Web カメラを接続する

1. Macintosh の USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。
   - Macintosh の電源が ON のときでも抜き差しできます。
   - USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。
2. 自動的に Web カメラが認識されます。

これで Web カメラが使用できるようになりました。

Step3 正しく動作するか確認する

Mac OS X に付属の「iChat」を使用して、画像が正しく映るか確認します。

1. Web カメラが Macintosh に接続されていることを確認します。
2. 「アプリケーション」フォルダ内の「iChat」をダブルクリックします。
   「iChat」が起動します。
3. 「ビデオ」メニューから「ビデオプレビュー」を選択します。

プレビュー画面が表示されます。

4. [環境設定...] をクリックします。
   環境設定画面が表示されます。

5. カメラの項目で「Vimicro USB2.0 Camera」を選択します。
6. 左上の●をクリックして、環境設定を終了させます。

7. プレビュー画面に本製品のカメラの画像が表示されます。

Web カメラが正しく動作していることを確認できました。

- 映像が、鏡に反射したように左右反転して表示されますが、これは「iChat」の仕様であり故障ではありません。実際のチャットでは、反転されずに相手に送られます。

このあとは、ビデオチャットソフトをインストールして、ビデオチャットを楽しみます。
詳しくは、お使いの Macintosh やお使いになるビデオチャットソフトのマニュアルをお読みください。

ビデオチャットをお楽しみください。

PlayStation®3 で使用する

システムソフトウェアのバージョン 3.50 に対応しています。
詳しくは、「こまったときは」をご覧ください。

Step1 Web カメラを設置する

Web カメラを設置し、角度を上下左右に調整します。
※ディスプレイの上がおすすめです。

薄いディスプレイに取り付ける場合　厚いディスプレイに取り付ける場合

Step2 Web カメラを接続する

1. PlayStation®3 の USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。
   - PlayStation®3 の電源が ON のときでも抜き差しできます。
   - USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。
2. 自動的に Web カメラが認識されます。

これで Web カメラが使用できるようになりました。

Step3 正しく動作するか確認する

Web カメラの映像が正しく映るかを確認します。

1. Web カメラが PlayStation®3 に接続されていることを確認します。
2. "XMB" のホームメニューから [設定] ― [周辺機器設定] ― [カメラ機器設定] を選択します。
   カメラからの映像が表示されます。
   Web カメラからの映像が表示されれば、Web カメラは認識されています。

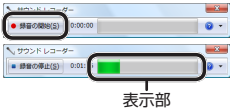
Web カメラが正しく動作していることを確認できました。

付録

《音声の入力テスト》

Windows® の「サウンドレコーダー」を使って、マイクに音声が正しく入力されるかを確認します。

Windows® 7、Windows Vista® の場合

1. [スタート] ボタンから [すべてのプログラム] − [アクセサリ] − [サウンド レコーダー] の順にクリックします。
   「サウンド レコーダー」が起動します。
2. [● 録音の開始(S)] をクリックします。
3. マイクに向かって声を出します。
   「サウンド レコーダー」の表示部が、声に合わせて変化すればマイクは認識されています。
4. [■ 録音の停止(S)] をクリックします。
5. 「名前を付けて保存」画面が表示されたら、[キャンセル] をクリックします。
6. 右上の [×] をクリックし、「オーディオファイルに行った変更を保存しますか?」というメッセージが表示されたら [いいえ(N)] をクリックします。

表示部

Windows® XP の場合

1. [スタート] ボタンから [すべてのプログラム] − [アクセサリ] − [エンターテイメント] − [サウンド レコーダー] の順にクリックします。
   「サウンド レコーダー」が起動します。
2. [●] をクリックします。
3. マイクに向かって声を出します。
   「サウンド レコーダー」の表示部が、声に合わせて変化すればマイクは認識されています。
4. [■] をクリックします。
5. 右上の [×] をクリックします。
6. 「ファイル Sound は変更されています。変更を保存しますか ?」というメッセージが表示されたら [いいえ(N)] をクリックします。

《Web カメラの画像を調整するには》

画像の調整は、お使いのメッセンジャーソフトなどから呼び出して行います。詳しくは、お使いのメッセンジャーソフトのマニュアルやヘルプファイルをご覧ください。

保証規定

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
   (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
   (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
   (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
   (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
   (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
   (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
   (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
   (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
   (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

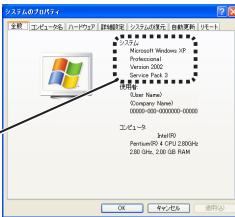
こまったときは

《Web カメラが正しく動作しなかった場合》

パソコンのバージョンを確認してください。

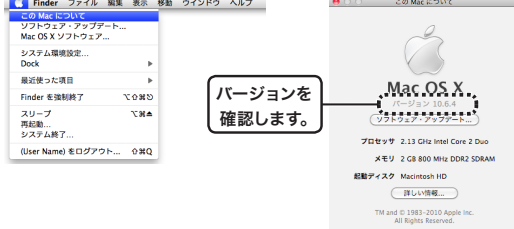
Windows® XP のサービスパックのバージョン確認

- サービスパックとは、Windows® の発売後に発見された問題に対しての修正プログラムや、さらに使いやすくするための更新プログラムをまとめたものです。

1. スタートメニューを開き、「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
   システムのプロパティが表示されます。
2. サービスパックのバージョンを確認します。

サービスパックが最新のバージョンであることを確認します。サービスパックが最新のものでない場合は、WindowsUpdate を使用して、最新のバージョンにバージョンアップしてください。
バージョンアップの手順については、お使いのパソコンの取扱説明書をご確認いただくか、パソコンメーカーまでお問い合わせください。
(2010 年 9 月現在の Windows® XP の最新のサービスパックは Service Pack 3 です。)

Mac OS X のバージョンの確認

Macintosh で本製品をご使用になる場合は、MacOS X 10.4.9 ～ 10.4.11、10.5 ～ 10.5.8、10.6 ～ 10.6.4 であることが必要です。次の手順で Mac OS X のバージョンを確認します。

1. アップルメニューから [この Mac について] を選択します。

2. Mac OS X のバージョンを確認します。
   Mac OS X のバージョンが MacOS X 10.4.9 ～ 10.4.11、10.5 ～ 10.5.8、10.6 ～ 10.6.4 であることを確認します。10.4 ～ 10.4.8 の場合は、ソフトウェア・アップデートを実行してください。
   ソフトウェア・アップデートの手順については、Macintosh の取扱説明書をご覧ください。

PlayStation®3 のシステムソフトウェア バージョンの確認

PlayStation®3 でご使用になる場合は、システムソフトウェア バージョンが 3.50 であることが必要です。
次の手順でソフトウェア バージョンを確認します。

1. "XMB" のホームメニューから [設定] ― [本体設定] ― [本体情報] を選択します。
   本体情報が表示されます。
2. システムソフトウェア バージョンが3.50であることを確認します。

システムソフトウェア バージョンが 3.50 以前のバージョンの場合は、システムアップデートを実行して、PlayStation®3 のシステムソフトウェアを最新のものにアップデート(更新)してください。
システムアップデートの手順については、PlayStation®3 のマニュアルをご覧ください。

《ハードウェアの動作環境》

本製品をお使いいただくには、下記の環境を満たす必要があります。ご利用の環境が全て対応していることをご確認ください。動作環境以外で使用された場合の動作保証は一切致しかねます。

Windows®

CPU	Intel Pentium4 2.4GHz 以降 AMD Sempron 以上
HDD	空き容量 200MB 以上推奨
USB2.0 ポート	5V、500mA の電力が供給できること
Direct X	9.0c 以降

Macintosh

CPU	Power PC G5 以降 /Intel Mac 対応

※本動作環境においてもハードウェアの処理性能によっては、音声品質、動画処理などで十分な性能が得られない場合があります。

仕 様

Web カメラ本体

受像素子	1/3 インチ CMOS センサー
最大解像度	1600×1200 ピクセル
最大フレームレート	30fps (～ 640×480 ピクセル) 5fps (1280×1024 ピクセル) 2.5fps (1600×1200 ピクセル) ※実際のフレームレートはお使いの環境によって異なります。
色数	1677万色(24bit)
インターフェイス	USB 2.0 専用
外形寸法	W65.0 ×D42.0 ×H72.0 mm (台座含む)
クリップ最大開口寸法	約34 mm
ケーブル長	約1.4 m
対応 OS	Windows 7、Windows Vista (～ SP2) Windows XP (SP2 ～ SP3) MacOS X 10.4.9 ～ 10.4.11、10.5 ～ 10.5.8、10.6 ～ 10.6.4 PlayStation®3 (システムソフトウェア 3.50)

イヤホンマイク

イヤホン部

ダイヤフラム直径	14.6mm
ダイヤフラム方式	ダイナミック
最大入力	5mW
インピーダンス	32 Ω ±20%
周波数帯域	20 ～ 20,000Hz
プラグ形状	3.5 φステレオミニプラグ

マイク部

マイク形式	エレクトレットコンデンサマイク
指向性	無指向性
入力感度	− 38 dB ±4dB
周波数帯域	20 ～ 16,000Hz
プラグ形状	3.5 φステレオミニプラグ

共 通

ケーブル長	約1.9 m
本体寸法	W32 ×D16×H17 mm

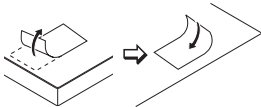
製品に関するお問い合わせ

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012
[受付時間]
9:00 ～ 19:00
年中無休

※「AMCAP」は画像表示を確認するために用意したものです。Microsoft のアプリケーションですが、Microsoft および弊社では、操作方法やサポートについてのお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

保証書シールについて

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。シール形状になっていますので、パッケージからはがして、本マニュアルの下部の保証書シール貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

UVC Web カメラ
UCAM-DLA200H シリーズ
ユーザーズマニュアル
発行　エレコム株式会社
2010 年 10 月10 日　第 1 版

UA10-M11

ここに保証書シールをお貼りください。